

令和2年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
31203	生涯学習概論 Theory of lifelong learning	前田 治		専門	2	選択	1年後期

科目の概要

生涯学習概論は、生涯学習について概観し、その基礎を学ぶ科目である。人が生きていくため、自らの尊厳のため、社会を変えていくためなどの礎となる生涯学習（学校教育・家庭教育・社会教育における学習を含む）の基本的な知識を身に付ける。そのために、生涯学習と社会教育の歴史・発達段階に応じた生涯学習について理解し、生涯学習の必要性を明らかにする。

学修内容	到達目標
生涯学習の大切さや必要性について理解する。 自分らしく生きるための自分自身にとっての音楽・本の意味を考え、生涯学習計画（設計）を立てる。	生涯学習の大切さや必要性をレポートにまとめ、報告することができる。 自分の特長を知り、自分自身にとっての音楽・本の意味を考え、生涯学習計画（設計）について発表することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	生涯学習社会に生きるうえで「必要なこと」について、図書館などの文献を活用し、自己学修することができる。
	働きかけ力	
	実行力	教職等、将来希望する職に就くという目標や、出題された課題に向かって、くじけずやり切ることができる。
考え抜く力	課題発見力	生涯学習社会における課題について、客観的に整理し、見極めることができる。
	計画力	
	創造力	生涯学習社会に必要な「生涯学習設計」を創造し、計画的に作成できる。
チームで働く力	発信力	生涯学習社会に生きていくうえで「必要なこと」を、人に分かりやすい的確な文章や口頭（発表で）伝えることができる。
	傾聴力	生涯学習社会に生きていくうえで必要な「他者の意見を受け止めつつ自分の意見を言うこと」ができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	生涯学習社会に生きていくうえで必要な「最低限守らせるべきルール・マナー」について、理解するとともに、自らも厳守することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：配付するワークシートがテキストとなります。
参考文献：その都度紹介します。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：生涯スポーツ・図書館概論
資格との関連：図書館司書

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習論 も履修することが望ましい。 社会教育施設に出向き、関心をもっておくとよい。 	遅刻3回を欠席1回に換算する。 授業開始から30分以降は欠席とする。 授業中に私語が著しい場合は退席、欠席扱いとする。 教員が許可する以外授業中の携帯使用禁止とする。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験		①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	30	①	✓	・生涯学習の定義と簡単な歴史的な流れを理解することができる。(第1~4週で扱った内容から、語句の穴埋めや簡単な用語の説明について、出題する) 30点満点
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	30	①		・期日までに、自分の意見をまとめたレポートを提出できる。(A4サイズ1枚程度、問題点と自分の意見を入れること) 15点ABC3段階評価(30点・25点・20点)
				②	✓	
				③		
				④		
				⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	30	①		・「自分の意見をまとめたレポート」について、発表することができる。(表現の仕方・説明の分かりやすさ・独自性を評価する) 30点ABC3段階評価(30点・25点・20点)		
		②	✓			
		③				
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性)・ワークシートの内容に加え、文献を使って自己学修することができる。 (実行力)・自分の意見をまとめたレポートの作成に積極的に取り組むことができる。 (課題発見力)・自分の意見をまとめたレポートの課題を発見し、修正することができる。 (創造力)・よりよいレポート・発表にするために、様々な面から設計を検討することができる。 (発信力)・自分の意見をまとめたレポートについて、分かりやすく説明することができる。 (傾聴力)・質問に対して理解し、自分の意見を述べることができる。 (規律性)・近い将来、社会人になるにあたり、自分自身に厳しくルールを課すことができる。	
			②	✓		
			③			
			④			
			⑤			
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>A(優)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで26点以上とれる。 ・自分の意見を踏まえ、分かりやすいレポートができる。 ・自分の意見をまとめた分かりやすいIPPを作成し、聞き手を引き付ける発表できる。 <p>(上記A基準を上回る内容であればS:秀とする)</p>	<p>B(良)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで21点以上とれる。 ・分かりやすいレポートを作成することができる。 ・自分の意見をまとめた分かりやすいIPPを作成し、発表できる。 <p>C(可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで10点以上とれる。 ・レポートを作成することができる。 ・PPを作成し、発表できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・オリエンテーション 授業概要・授業のルール・評価方法を理解する。 ・生涯学習の定義 生涯学習とは何かについて考える。	・講義 ・ワークシート	・生涯学習の定義について、整理しワークシートに記述できる。	(予習)学泉ノートを読んで理解してくる。 (復習)ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性
2週 /	・生涯学習と社会教育の歴史1 社会教育の創始期(明治～戦中)について知る。	・講義 ・ワークシート	・社会教育の創始期(明治～戦中)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習)生涯学習の歴史について文献等から理解してくる。 (復習)ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性
3週 /	・生涯学習と社会教育の歴史2 社会教育の展開期と停滞期(戦後～昭和60年代)について知る。	・講義 ・ワークシート	・社会教育の展開期と停滞期(戦後～昭和60年代)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習)生涯学習の歴史について文献等から理解してくる。 (復習)ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性
4週 /	・生涯学習と社会教育の歴史3 生涯学習の展開期(昭和63年～現在)について知る。	・講義 ・ワークシート	・生涯学習の展開期(昭和63年～現在)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習)生涯学習の歴史について文献等から理解してくる。 (復習)ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性
5週 /	・生涯学習の意義と理解	・小テスト(1～4週の内容) ・講義	・小テストに参加し、20点以上とれる。(語句の説明等第1週から4週の内容が理解できているか確認する)	(予習)小テストの想定問題を予想し、理解してくる。 (復習)小テストの内容を復習しポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力
6週 /	・私の生涯学習 ソーシャルスキルトレーニングの理論を活用し、自己分析を行う。	・ワークシート ・演習(ソーシャルスキルトレーニング)	・自分自身を知ることができる。	(予習)ソーシャルスキルトレーニングの内容について図書館等で調べておく。 (復習)ワークシートの内容を復習し本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性
7週 /	・生涯学習とスポーツ スポーツ指導員の役割や総合型地域スポーツクラブの様子を知る。	・講義 ・ワークシート ・DVD視聴(災害)	・DVDを視聴し、生涯学習におけるスポーツの役割について、整理しワークシートに記述できる。	(予習)生涯スポーツについて文献等から理解してくる。 (復習)ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力 傾聴力 課題発見力
8週 /	・生涯学習とボランティア 豪雨災害や大震災等でボランティアがどのように行動すべきかを考える。	・講義 ・DVD視聴(災害) ・ワークシート	・DVDを視聴し、災害時におけるボランティアの役割について、整理しワークシートに記述できる。	(予習)東日本大震災の様子について調べてくる。 (復習)ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・生涯学習と音楽(図書) 生涯学習における音楽や本のもつ意義や役割を知り、音楽や本の生き方に与える影響を考える。	・講義 ・レポート作成	・発表までに私の一曲または、私の一冊のレポートを作成することができる。	(予習) レポートに何をまとめるか考えてくる。 (復習) レポートの内容を修正する。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力 傾聴力 課題発見力
10週 /	・生涯学習と音楽(図書) 2 生涯学習における音楽や本のもつ意義や役割を知り、音楽や本の生き方に与える影響を考える。(発表)	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向けて準備をする。 (復習) 発表内容を修正する)	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力 傾聴力 課題発見力
11週 /	・生涯学習と音楽(図書) 3 生涯学習における音楽や本のもつ意義や役割を知り、音楽や本の生き方に与える影響を考える。(発表)	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向けて準備をする。 (復習) 発表内容を修正する。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力 傾聴力 課題発見力
12週 /	・生涯学習と音楽(図書) 4 生涯学習における音楽や本のもつ意義や役割を知り、音楽や本の生き方に与える影響を考える。(発表)	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向けて準備をする。 (復習) 発表内容を修正する。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力 傾聴力 課題発見力
13週 /	・私の生涯学習設計 第6週の自己分析を生かし、私の生涯学習設計を作成する。	・ワークシート ・演習(設計作成)よりよい生涯学習設計を創造する。	・生涯学習設計を作成することができる。	(予習) 私の生涯設計の概略を考えておく。 (復習) ワークシートの内容を復習し本週のポイントをまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力 傾聴力 課題発見力
14週 /	・私の生涯学習設計 2 私の生涯学習設計について発表する。	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向けて準備をする。 (復習) 発表後の反省をまとめておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性 発信力 傾聴力
15週 /	・学修のまとめ 学修のまとめとして、感想等をレポート「学修を終えて」にまとめる。	・レポート 生涯学習の重要性に触れながら感想にまとめる。	・本時間内に最終レポートを提出できる。	(予習) 14週の授業を振り返っておく。 (復習) これまでに学修してきたことを復習しておく。	90 90	主体性 実行力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力